

第8回 企業部会幹事会

2023年2月3日(金) 13:00~15:00 東京會館

第8回企業部会幹事会が開催され、最重点課題「有事における国民的危機への対応」では、政府中枢に宛てて提言を発出したことが報告されました。その他にも、災害支援スキームや会員団体内での活動について活発な議論が行われました。

Check
Point

企業部会とは

一企業や一業界の枠組みを超え、国民的な課題に対して真に議論し、この国をよくしていくという趣旨のもと設立された企業会員で構成される会です。生団連内の議論を深める場として、消費者部会とも連携を図りながら、今後も継続開催してまいります。



議 題

- 議題1 「有事における国民的危機への対応に関する提言」の発出
- 議題2 災害支援スキームの今後の課題
- 議題3 生団連活動の社内・団体内共有の事例報告
- 議題4 これからの生団連活動の方向性



▲小川会長

【小川会長より】

<コロナ感染拡大を含む有事対応について>

生団連として「有事に対する司令塔機能」の必要性を訴えてきた。「内閣感染症危機管理統括庁」の新設は、感染症対策としては一歩前進と言える。引き続き、あらゆる有事に対する司令塔機能の設置を求める。

<財政について>

税金を無駄なく戦略的に使うためには「複数年度予算制度」の導入が必要と考え、活動を続けている。700に迫る生団連会員企業・団体の皆様と共に、課題解決に向けて取り組んでまいりたいと考える。

◆ 議題1・・・「有事における国民的危機への対応に関する提言」の発出

様々な有事に対する司令塔機能の設置及び平時からの備えを求める提言を政府中枢へ発出したことが報告されました。

◆ 議題2・・・災害支援スキームの今後の課題

生団連事務局より新スキームが提案され、会員企業での災害支援の取り組みなども交え、議論が行われました。

◆ 議題3・・・生団連活動の社内・団体内共有の事例報告

一般社団法人日本百貨店協会 村田会長より、同協会において「外国人の受入れに関する基本指針」の採択を決議いただいたことが報告されました。

◆ 議題4・・・これからの生団連活動の方向性

既存の課題を振り返り、生団連として、今後より重点的に取り組むべき課題などについて議論が行われました。



▲日本百貨店協会 村田会長
(髙島屋 代表取締役社長)